

採用試験案内

応募から採用までの流れ



2023年度試験日程

区分	受験資格	試験案内公表日	受験申込み	第1次試験 [合格発表日]	第2次試験 [合格発表日]
大学卒業程度試験	事務(知事部局等B)	1994年4月2日以降に生まれた人で、 大学を卒業した人又は 2024年3月31日までに卒業見込みの人	3/1(水)~ 3/22(水)	4/5(水)~ 4/18(火) [4/25(火)]	5月中旬~5月下旬 [6月上旬]
	事務(知事部局等A) 事務(警察本部) 技術系職種	1994年4月2日から 2002年4月1日までに生まれた人 ※一部の職種は異なる場合があります。	4/26(水)~ 5/17(水)	6/18(日) [6/27(火)]	7月上旬~8月中旬 [8月中下旬]
高校卒業程度試験	2002年4月2日から 2006年4月1日までに生まれた人	4/26(水)	7/3(月)~ 8/18(金)	9/24(日) [10/3(火)]	10月中旬~10月下旬 [11月上旬]

※受験資格や試験方法等、詳細は試験案内を確認してください。
※「事務(知事部局等B)」と「事務(知事部局等A)」との併願はできません。

主な採用試験及び採用選考の実施状況

区分	職種	2022年度				
		採用 予定 名程度	受験 人	1次 合格 人	最終 合格 人	競争率 倍
大学卒業程度試験	事務(知事部局等A)	90	422	226	110	3.8
	事務(知事部局等B)	10	82	32	12	6.8
	事務(警察本部)	12	50	32	12	4.2
	電気	1	12	5	1	12.0
	機械	2	13	7	3	4.3
	土木	20	40	30	23	1.7
	建築	1	5	5	2	2.5
	化学	5	19	18	8	2.4
	薬剤師	3	4	4	4	1.0
	管理栄養士	2	12	4	2	6.0
	農業	17	38	36	20	1.9
	農業土木	4	9	9	5	1.8
	畜産	2	5	5	3	1.7
	林業	3	8	7	4	2.0
	水産	1	7	4	1	7.0
	福祉	10	27	14	12	2.3
	心理	5	10	10	6	1.7
計	188	763	448	228	3.3	
高校卒業程度試験	事務(知事部局等)	33	183	112	59	3.1
	事務(警察本部)	8	54	22	8	6.8
	土木	3	12	9	7	1.7
	農業	1	5	4	1	5.0
	小中学校事務	20	112	57	26	4.3
計	65	366	204	101	3.6	
社会人選考	事務(知事部局等)	12	223	36	15	14.9
	事務(警察本部)	1	21	4	1	21.0
障害者選考	事務(知事部局等)	4	52	17	3	17.3
	事務(警察本部)	1	4	1	0	—
小中学校事務	1	12	4	1	12.0	

採用試験に関する Q&A

Q 理科系の学部出身ですが、事務職を受験できますか。

A 受験資格を満たしていれば受験できます。学部や専攻内容は問いません。

Q 県外出身者や既卒者は不利でしょうか。

A 受験資格は一部の職種を除き、年齢のみが要件となっています。また、合格者は、採用試験の成績順に決定され、出身地、出身校などは試験の成績に全く関係ありません。

Q 試験に合格すれば必ず採用されますか。

A 採用手続きは、各任命権者(知事、教育委員会、警察本部長等)が行います。最終合格者の人数は、退職者見込みや採用辞退見込みなどをもとに決定されますので、その状況によっては採用されないこともあります。ただし、最近では、合格者が辞退しない限り最終合格者全員が採用されています。

※人事委員会事務局ホームページにはこのほかのQ&Aも掲載しています。

茨城県職員採用案内 2023

~Create the Future of IBARAKI~

いばらきを **想**い



いばらきを **描**き



いばらきを **創**る



茨城県人事委員会事務局

〒310-8555 水戸市笠原町978番6
TEL.029-301-5549 FAX.029-301-5559

Eメールアドレス saiyoushiken@pref.ibaraki.lg.jp
ホームページURL https://www.pref.ibaraki.jp/jinjiin/saiyojyoho.html



ホームページ



ツイッター



フェイスブック



茨城県



茨城県知事
大井川 和彦

人口減少や気候変動問題、デジタル技術の劇的な進歩など、時代は今、将来の予測が困難な「非連続の時代」を迎えています。

この激動の時代にあっては、常に挑戦する気概を持ち、今、何が求められているのかを自ら考え、仮説を立て、新しいことに果敢に挑戦し、未来を切り拓いていくことが極めて重要です。

本県の潜在能力を更に大きく開花させ、輝かしい未来を掴み取るためには、自由な発想で積極果敢に挑戦することができる皆さんの力が必要です。

「活力があり、県民が日本一幸せな県」の実現に向け、「新しい茨城」づくりに共に挑戦していきましょう。

第2次茨城県総合計画

～「新しい茨城」への挑戦～

基本理念「活力があり、県民が日本一幸せな県」の実現に向け、4つの「チャレンジ」を推進します。

チャレンジⅠ 新しい豊かさ

力強い産業の創出とゆとりある暮らしを育み、新しい豊かさを目指します。

チャレンジⅡ 新しい安心安全

医療、福祉、治安、防災など
県民の命を守る生活基盤を築きます。

チャレンジⅢ 新しい人財育成

茨城の未来をつくる「人財」を育て、
日本一子どもを産み育てやすい県を目指します。

チャレンジⅣ 新しい夢・希望

将来にわたって夢や希望を描ける県と
するため、県内外から選ばれる、
魅力ある茨城 (IBARAKI) づくりを推進します。

「挑戦する県庁」への変革

県民本位 ▶ 「県民のためになっているか」を常に考え、政策を実行

積極果敢 ▶ 横並び意識を打破し、失敗を恐れず積極果敢に挑戦

選択と集中 ▶ 目的を見据えて選択と集中を徹底し、経営資源を最大限効果的に活用

先輩からのメッセージ

3人の働く姿やメッセージを
動画配信中!



事務 (知事部局等)



営業戦略部国際観光課 主事
大貫 思織 (2017年度採用)

来たれ!いばらきへ

茨城県を志望した理由・動機

大学時代、県内から都内へ通学していましたが、県外の友達と接するうちに茨城県をもっと住みよくなりたい、もっと知ってほしいという気持ちが芽生えたのがきっかけです。また、説明会等に足を運ぶうちに、県という組織の中で、様々な分野に携われるということの魅力に感じました。

現在の仕事内容

茨城県へのインバウンド誘客を進めており、私は特に東南アジアの国々に向けて、茨城の魅力を伝えるために旅行博へ出展したり、現地の旅行会社を訪問しツアーをつくってもらうためのPR活動等に取り組んでいます。
タイに観光ブースを出展した際、ネモフィラの写真を見た方から「すごく行きたい!行き方を教えてほしい」と聞かれ、できる限りの英語で説明し、それが伝わった時はとても嬉しく印象に残っています。

大切にしていること

どの仕事の先にも県民の皆さんがいるということをお忘れずにしています。また、自分一人での情報収集のみならず、同僚や上司とのコミュニケーションの中で得たひらめきや新情報も大事だと感じています。

メッセージ

県職員は、本当に様々な分野で地域のために貢献できる仕事です。何が自分に向いているかわからないという方でも茨城が好きという気持ちがあれば、是非チャレンジしてみてください。



土木



土木部検査指導課 主任
平井 隆大郎 (2015年度採用)

県土を守り未来を創る

茨城県を志望した理由・動機

工学系の分野に興味があり、特にインフラ整備やまちづくりに魅力を感じていました。その中で就職先を検討したときに、都市開発が盛んであり、全国でもトップクラスの道路延長を有するほか、港湾・海岸・空港・鉄道・公園など、人々の暮らしを支える土木資産が豊富にある茨城県で自分の能力を活かしたいと思いました。

現在の仕事内容

建設業の担い手育成・確保に向けた対策として、働き方改革による就業環境の改善や最新の情報通信技術の導入による生産性の向上、建設産業の魅力向上などに取り組んでいます。
また、近年、頻発化・激甚化する自然災害の発生に備え、建設関連団体との連携強化や防災訓練の実施など、防災体制の整備・強化を図り、災害に強い県土づくりを進めています。

大切にしていること

仕事の目的を意識することです。なぜその仕事が必要なのか、どのような結果が求められているか、すべきことを明確にすることで、無駄な作業の削減やモチベーションの向上にも繋がり、仕事の質を高めることができると思っています。

メッセージ

土木職では、道路や河川、港湾、都市計画、公園といった土木分野の仕事だけでなく、観光振興、企業誘致をはじめとした様々な分野の仕事に携わることができます。土木分野の仕事に専門的にやりたい人、色々な分野の仕事してみたい人、誰でも自分の能力や発想を活かし、県民のために幅広く活躍できる仕事です。



農業



笠間地域農業改良普及センター 主任
尾形 夏海 (2013年度採用)

儲かる農業の実現に向けて

茨城県を志望した理由・動機

大学で所属していた研究室では、卒業後に普及指導員になった先輩が多く、仕事の話を聞く中で、これまでに学んだことを活かせる職場だと感じました。また、何より出身県であり農業が盛んな茨城県のために貢献したいと思い志望しました。

現在の仕事内容

普及指導員として、栗や梨を生産する果樹農家に対し、病害虫防除等の技術指導だけでなく、規模拡大や加工品開発など、経営全般に関わる様々な相談に応じています。また、特産の「笠間の栗」ブランド化を推進するため、民間企業と連携して栗の冷蔵貯蔵技術の開発に力を入れています。

現場での支援には多くの知識と経験が求められます。しかし、私たちの支援の結果が農家の皆さんの経営に直接繋がりますので、緊張感を持って、しっかりと根拠があり、充実した支援内容になるよう心がけています。

メッセージ

農業の現場の状況は日々変化しています。普及指導はその最前線で農業者と接し、その変化に対応する仕事です。農業に関する知識や経験が豊富な人材、他分野からの新しい視点で見られる人材、どちらも同様に求められています。自分なりの働き方が活かせる職場で、一緒にやりがいを感じてみませんか。



職種紹介

職種	職種の説明内容	主な勤務課所
事務 (知事部局等)	予算の編成・執行、施策の企画・推進、条例・規則の制定、申請に対する許可や、税の徴収、用地買収の交渉、外部機関との調整など、県行政のあらゆる分野で幅広く様々な仕事に携わります。	知事部局、教育委員会等の本庁又は出先機関
事務 (警察本部)	予算の編成・執行、施策の企画・推進、条例・規則の制定、警察専用システムの開発、運転免許に関する業務や鑑識業務など幅広く様々な仕事に携わります。	警察本部の本庁又は県内各警察署
小中学校事務 ※高校卒業程度試験のみ採用	市町村立学校に勤務します。身分は市町村職員となり、県職員との人事交流はありません。予算の執行、文書管理、職員の給与・福利厚生事務、施設・備品の管理など、校務運営に関する様々な業務を行います。	市町村立学校
土木	県土の基盤整備のため、道路、河川、ダム、港湾、公園、都市計画、上・下水道等幅広い分野で事業の企画、工事設計・積算・監督、維持管理を行います。	本庁関係課、土木事務所、工事事務所、港湾事務所、下水道事務所、企業局水道事務所
電気	水道施設、下水道施設や庁舎などの県有施設における電気設備の工事設計・施工監理及び保守管理などを行います。また、県内企業を支援するための研究開発を行います。	本庁関係課、産業技術イノベーションセンター、下水道事務所、企業局水道事務所
機械	水道施設、下水道施設や庁舎などの県有施設における機械設備の工事設計・施工監理及び保守管理などを行います。また、県内企業を支援するための研究開発を行います。	本庁関係課、産業技術イノベーションセンター、下水道事務所、企業局水道事務所
建築	建築確認や開発許可の審査、建築物の耐震性向上など、安心安全なまちづくりのため、建築物や土地利用の指導などを行います。また、県営住宅、県有施設の工事計画・積算・監督を行います。	本庁関係課、県民センター
化学	大気汚染の防止、湖沼・河川の水質保全、騒音や放射能など広く環境問題に対応するための調査研究、監視観測を行うほか、県内企業を支援するための研究開発を行います。	本庁関係課、県民センター、霞ヶ浦環境科学センター、環境放射線監視センター、衛生研究所、産業技術イノベーションセンター、下水道事務所、企業局水質管理センター
薬剤師	医薬品医療機器等法や食品衛生法等に基づく許可、監視指導及び検査などを行います。また、薬の専門家として、県立病院で調剤・服薬指導、病棟業務などを行います。	本庁関係課、保健所、衛生研究所、県立病院
農業	農家の所得向上に資する農業政策の企画立案、産地の育成・振興、担い手への農地の集積・集約化、スマート農業の推進、6次産業化や輸出・販路拡大、試験研究など、様々な仕事に幅広く携わります。	本庁関係課、農林事務所(農業改良普及センター)、農業総合センター(生物工学研究所、園芸研究所、農業研究所、農業大学校)
農業土木	水田や畑の基盤づくりや、老朽化した農業水利施設の計画的な補修・更新等を行うため、農業農村整備事業の調査や計画策定、工事の設計・監督を行います。	本庁関係課、農林事務所
林業	林業の成長産業化と森林が持つ公益的機能の持続的発揮に向けて、林業経営の自立化、県産木材の利用促進と機能豊かな森林づくりを推進します。また、森林・林業に関する試験研究や普及・指導を行います。	本庁関係課、農林事務所、林業技術センター
獣医師	公衆衛生分野では、食品衛生に関する監視・指導、食肉検査のほか動物の愛護管理に関する相談などを行います。また、畜産分野では、家畜の伝染病対策、衛生指導、育種改良や飼育技術の研究を行います。	本庁関係課、保健所、衛生研究所、食肉衛生検査所、動物指導センター、家畜保健衛生所、畜産センター(肉用牛研究所、養豚研究所)
畜産	畜産の生産振興や畜産物のブランド力向上のための各種施策の立案・推進をはじめ、農家に生産技術や経営改善のための指導などを行います。また、家畜の育種改良や飼育技術に関する研究を行います。	本庁関係課、農林事務所、畜産センター(肉用牛研究所、養豚研究所)
水産	漁業・養殖業・水産加工業の振興対策、漁港や増殖場の整備などを行います。また、漁業や養殖業、水産加工業に関する試験研究や普及・指導などを行います。	本庁関係課、水産事務所、水産試験場
福祉	児童相談所等において、児童及びその家庭の福祉に関する相談対応や、児童の一時保護・生活指導などを行うほか、福祉相談センター等において、生活困窮者への支援などを行います。	本庁関係課、児童相談所、茨城学園、福祉相談センター、県民センター
心理	児童相談所や福祉相談センター等において、児童や、知的・精神障害等の心理学的判定を行うほか、その相談・指導などを行います。	本庁関係課、児童相談所、福祉相談センター、精神保健福祉センター、県立病院
管理栄養士	健康増進法等に基づき、県民の健康づくりや食生活の改善に向けた取組支援、市町村への技術支援、給食施設指導等を行うほか、県立病院や福祉施設では、対象者に合わせた栄養管理、給食管理を行います。	本庁関係課、保健所、県立病院、福祉施設

管理職員の声



政策企画部政策調整課長
大塚 弘子

年度	所属	職名
H4採用	生活福祉部県民生活課	主事
H24	農林水産部農村環境課	課長補佐
H28	商工労働観光部中小企業課	課長補佐(総括)
H29	農林水産部農村計画課	課長補佐(総括)
H30	営業戦略部観光物産課	副参事
H31	総務部総務課	企画監
R2	保健福祉部厚生総務課	企画監
R4	政策企画部政策調整課	課長

現在の仕事内容

知事の全国組織である知事会の活動、国への提案・要望、県の重要政策取りまとめなどに関する各種調整業務を担当しています。
県政全般についての大局的な方向性の決定につながるもので、広範な知識と経験が求められる難しい業務ではありますが、その分、うまく取りまとめることができた時には、とても充実感があります。若手の職員も多いので、一定の仕事を受けて、適切なフォローをするよう心がけています。

ワークライフバランスの取り組み方

ワークライフバランスをとるために心がけてきたことは「無理しない、いい塩梅」です。これまで仕事をしながら子育て、看護、介護と様々な場面に直面し、悩んだり、迷ったりしたこともありましたが、家族をはじめ、上司や同僚等のご理解・ご協力の下、時差出勤や休暇制度、子育て支援・介護サービスなどをフル活用し、乗り越えてきました。また、自分の心と体のバランスをとることは大切ですので、ピアノを弾いたり、庭の手入れ、旅行などで気分転換をしてきました。

管理職のやりがい

今までの経験や人脈、管理職という立場で得られる情報などを活用して、職員のやりたいこと、という思いを実現するため、一緒に挑戦ができることに大変やりがいを感じています。また、自分の裁量で職場の環境や雰囲気改善したり、創り出せるという点にもやりがいを感じます。

メッセージ

県の仕事の分野は、産業・環境・医療・福祉・教育など幅広く、様々な経験を通じて、自分の可能性を試したり、人としての幅を広げることができます。ぜひ「活力があり、県民が日本一幸せな県」の実現に向けて、一緒にチャレンジしましょう!



ワーク・ライフ・バランスの推進

全ての職員が、仕事と生活を両立し、能力を最大限に発揮できる職場環境づくりに向けて、様々な取組を進めています。

柔軟な働き方の推進

時差出勤

自分のライフスタイルに合わせて以下の13パターンから勤務時間を選択可能です(1日単位でも利用可)。

区分	勤務時間	区分	勤務時間
早出①	7:00~15:45	遅出①	8:45~17:30
早出②	7:30~16:15	遅出②	9:00~17:45
早出③	7:45~16:30	遅出③	9:15~18:00
早出④	8:00~16:45	遅出④	9:30~18:15
早出⑤	8:15~17:00	遅出⑤	10:00~18:45
通常	8:30~17:15	遅出⑥	10:30~19:15
		遅出⑦	11:00~19:45
		遅出⑧	13:00~21:45

男性職員の育児参画

子どもが生まれる男性職員全員に、育児のための休暇制度等を紹介した「イクメン手帳」を配付し、男性職員の積極的な育児参画を推進しています。

	2019	2020	2021	目標(2025)
育児休業取得率	18.9%	44.4%	59.4%	100%



テレワーク

いつでもどこでも効率的に業務ができるよう、テレワークを実施しています(原則週4日まで可)。

在宅勤務	自宅等で個人のパソコンを使用(職場のパソコンをリモート操作)。 ※職場のパソコンの持ち帰りや機器の貸出も可能
サテライトオフィス	各地域の出先機関にあるパソコンを使用。
モバイルワーク	出張時に、タブレットや職員個人のスマートフォン等を利用して業務が可能。

子育てのための休暇・休業制度(主なもの)

制度	給料	女	男	内容・利用限度等	妊	産	産	出	産	産	1	1	3	小
					娠	前16週	前8週	産	産後2週	産後8週	歳	歳6月	歳	小学校就学
妊婦通勤混雑緩和休暇	有給	○		●交通機関の混雑を避けるため ●勤務時間の始め又は終わりに1日1時間以内	妊娠～出産									
妊婦休養・補食休暇	有給	○		●母体・胎児の健康保持のため ●そのつど必要と認める時間	妊娠～出産									
妊娠嘔吐(つわり)休暇	有給	○		●つわりのために勤務が困難なとき ●14日以内(日、時間単位)	妊娠～出産									
妊産婦時間外・休日・深夜勤務の制限	—	○		●時間外勤務、休日勤務、深夜勤務しない	妊娠～産後1年									
配偶者出産休暇	有給		○	●妻の出産に伴う入退院付き添い、出生届など ●3日以内(日、時間単位)		産前16週～ 産後2週								
産前産後休暇	有給	○		●出産のため		産前8週～ 産後8週								
育児参加休暇	有給		○	●生まれてくる子又は小学校就学前の子の養育のため ●5日以内(日、時間単位)		産前8週～ 産後1年								
育児休業	無給	○	○	●3歳未満の子の養育のため ※1歳までは地方職員共済組合から育児休業手当金が支給されます。				～3歳						
育児部分休業	減額	○	○	●小学校就学前の子の養育のため ●勤務時間の始め又は終わりに1日2時間以内				～小学校就学前						
育児時間休暇	有給	○	○	●1歳6月未満の子の養育のため ●1日2時間以内(時間単位)				～1歳6月						
育児短時間勤務	減額	○	○	●小学校就学前の子の養育のため ●勤務時間を短縮(週3日、週2日半等)				～小学校就学前						
時間外・深夜勤務の制限	—	○	○	●3歳未満の子の養育…時間外勤務の免除 ●小学校就学前の子の養育…時間外・深夜勤務の制限				～小学校就学前						
家族看護休暇(子も対象) ※子の年齢にかかわらず、「時差出勤制度」が利用できます。	有給	○	○	●子や配偶者等の看護のため(予防接種等も対象) ●1年に5日以内(日、半日、時間単位) ●義務教育終了前の子が2人以上の場合、年10日以内				子の年齢要件なし						

研修制度

新規採用職員研修

公務員としての心構えや職務上必要となる基礎知識を修得するため、県の組織と仕事、文書実務、接遇、地方自治制度等の研修を行います。

同期や先輩職員と語り合う機会も設け、職員同士の交流を深めます。

その他の研修

- 一般研修(職務遂行上必要とされる知識・技能を修得するための研修)
- 特別研修(職員自らが選択し、主体的に能力開発に取り組むための研修)
- 派遣研修(県の外部で業務を経験し、幅広い視野や高度な専門知識等を得るための研修)

<2022年度の主な派遣先>

国・企業等	内閣府、総務省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省、原子力規制庁、日本貿易振興機構(ニューヨーク、サンフランシスコ、香港)、常陽銀行シンガポール・ハノイ駐在員事務所、JTB、カルビー、イオンリテール、移住・交流推進機構、東日本高速道路、国立感染症研究所、国土技術政策総合研究所
大学等	自治大学校、政策研究大学院大学

給与・待遇・福利厚生

給与

新規採用職員の給与例(2023年4月1日現在)

- 採用前に職歴がある場合は、この金額に一定額を加算。
- このほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当等が支給されます。
- 期末・勤勉手当(ボーナス)は年2回(6月、12月)支給されます。

区分	学歴	給料月額
大学卒業程度	大学卒	203,202円
高校卒業程度	高校卒	168,434円

勤務時間と休暇制度

- 勤務時間:原則、午前8時30分～午後5時15分(時差出勤制度もあります)
- 年次休暇:1年につき20日
- このほか、夏季休暇(5日)、育児休業、特別休暇(結婚・忌引・介護等)等があります。

配置換と勤務先

年1回、勤務についての希望調査を行い、これらを参考に配置換が行われます。配置換のサイクルは3～5年が目安。

熱意ある職員を配置する公募制度もあり!

1 業務提示型公募	例年、複数の業務が提示され、自ら手を挙げて希望することが可能。応募者のうち適任者が配置されます。
2 職員提案型公募	職員が自ら取り組みたい課題や業務を提案し、優れたものと認められれば、提案者が業務担当課に配置されます。
3 研修・派遣型公募	国や企業等で経験を積むことができます。

昇任

最初は主事又は技師として採用され、その後は、勤務成績に基づき、上位の職に昇任します。



福利厚生

共済制度

職員やその家族(被扶養者)が病気やケガ、出産、休業等をした際に必要な給付をするほか、職員の退職後の生活を保障するための年金の給付、住宅購入や結婚時等に必要となる資金の貸付等を行っています。

健康管理

定期健康診断のほか、人間ドック等に対する助成、心や身体に不安を抱えている職員を対象にした健康相談等を行っています。

サークル

体育系では野球、サッカー、テニス、バドミントン、陸上、スキー、剣道、弓道、山岳等、文化系では陶芸、生花、神輿、将棋等のサークルが活動しています。

県庁内保育所

職員が仕事と子育てを両立できる働きやすい環境づくりを推進するため、県庁内保育所「ひより保育園」を運営しています。



県庁内保育所の様子